

LEVEL

1

Web
Tadoku
Books

きん おの ぎん おの
金の斧 銀の斧

い そ っ ぷ ものがたり
～イソップ物語より





朗読音声のダウンロード
Audio download

★^よ読む^{まえ}前に Before you read

《^{たどく}多^よ読^{かた}の読み方》

^{たどく}多読とは、とてもやさしい^{ほん}本から^{たの}楽しくたくさん^よ読んで^{にほん}日本語を^み身につけていく^{ほうほう}方法です。

^{つぎ}次の4つのルールを守って^{たの}楽しく^よ読みましょう。

1. やさしいレベルから^よ読む
2. 辞書^{じしょ}を引かないで^よ読む
3. わからないところは、とばして^よ読む
4. ^{すす}進まなくなったら、^{ほか}他の^{ほん}本を^よ読む



《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.



むかしむかし、あるところに男^{おとこ}がいました。

まいにち ^{おの}斧^きで木^きを切ります。



ある日、斧が池に落ちました。

「あっ！！」



おとこ な
男は、泣きました。

いけ なか めがみ で
池の中から、女神さまが出てきました。

き
そして、聞きました。

「どうしたのですか？」

おとこ い
男が言いました。

おの いけ お
「斧が池に落ちました」



めがみ おとこ き
女神さまが、男に聞きました。

「あなたの斧は、この金の斧ですか？」
おとこ い

男は言いました。

「いいえ、私の斧は、金じゃありません」



めがみ

おとこ き

女神さまは、また、男に聞きました。

「あなたの^{おの}斧は、この^{ぎん}銀の^{おの}斧ですか？」

おとこ い

男は言いました。

わたし おの

ぎん

「いいえ、私の斧は、銀じゃありません」



めがみ おとこ き
女神さまは、また男に聞きました。

「あなたの斧は、この古い斧ですか？」

おとこ い
男は言いました。

「はい、そうです、そうです！」



めがみ
女神さまは、言いました。

「あなたは本当のことを言いましたね。正直
ですね。だから、金の斧も銀の斧もあげま
しょう」

おとこ おの ぼん
男は斧を3本もらいました。

「ありがとうございます。ありがとうございます」



おとこ いえ かえ

男は家に帰りました。

となり いえ おとこ めがみ

はなし

そして、隣の家の男に女神さまの話を
しました。



となり いえ おとこ いけ い
隣の家の男は池に行きました。

おの いけ な
斧を池に投げました。

そして、^{めがみ}女神さまを^ま待ちました。



めがみ いけ で
女神さまが池から出てきました。

そして、聞ききました。

「どうしたのですか？」

おとこ い
男は言いました。

「おの いけ お
斧が池に落ちました」



めがみ き
女神さまは、聞きました。

「あなたの斧は、この金の斧ですか？」

おとこ い
男は言いました。

「はい、それです、それです。私の斧は、
その金の斧です」



めがみ い
女神さまは、言いました。

しょうじき
「あなたは、正直じゃありませんね。」

おの きん
あなたの斧は、金じゃありません」

めがみ いけ なか はい
女神さまは、池の中へ入りました。



で
そして、もう出てきませんでした。



きん おの ぎん おの
金の斧 銀の斧
い そ っ ぶ ものがたり
～イソップ物語より

発行日：2026年7月25日

再話/監修：NPO多言語多読

挿絵：太田玲子



NPO多言語多読

tadoku.org



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変禁止4.0国際ライセンスの下に提供されています。

This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>